

平成23年5月31日

危険物保安技術協会
業務部業務課

ガソリン携行缶の漏えい事案に関する情報提供について

当協会では「運搬容器の試験確認に係る業務規程」に基づき、危険物運搬容器の試験確認を行っているところですが、この度、当協会が試験確認を行ったガソリン携行缶輸入業者から平成23年4月7日以降に販売したガソリン携行缶からガソリン漏えいが2件発生した旨の連絡を受けましたので、下記により情報提供を行います。

記

1 ガソリン携行缶輸入業者
長野県飯田市下殿岡892
矢澤産業株式会社

2 ガソリン漏えいが発生したガソリン携行缶
型番 LX-20V（商品名：LX-20）
容量 20リットル
ロットNo. KD-30-V

3 ガソリン漏えいの発生状況

- (1) 平成23年5月16日、青森県内に存するホームセンターで購入した前記2に示すガソリン携行缶にガソリンを注油した直後にガソリン漏れ（シーム溶接からの漏えい）が発生したものです。
- (2) 平成23年5月19日、宮城県内に存するホームセンターで購入した前記2に示すガソリン携行缶にガソリンを注油した直後にガソリン漏れ（シーム溶接からの漏えい）が発生したものです。

4 漏えいの原因
調査中

5 輸入業者の対応

輸入業者である矢澤産業株式会社の担当者の説明によると、ガソリン漏えいが発生したガソリン携行缶（型番 LX-20V）は、ベトナムに存する製造工場で平成22年10月29日以降に製造されたものであり、同製造工場と同様な方法で製造されたガソリン携行缶の種類及び数量は下表に示すとおりです。

商品名	数量	対象ロット	販売期間
Y G - 2 0	1 4 , 6 6 8	K C - 3 0 - V K D - 1 0 - V K D - 2 0 - V K D - 3 0 - V	平成23年4月7日 ~ 平成23年5月28日
Y G - 1 0	3 , 8 3 4		
S S - 5	5 , 3 4 6		
S S - 2 0	5 , 6 2 8		
S S - 1 0	2 , 3 6 4		
L X - 1 0	1 4 , 7 2 0		
L X - 2 0	9 5 4		
合 計	4 7 , 5 1 4		

なお、漏えいの原因が特定できないことから、同社では上表に記載の47,514缶全てについて回収を行うこととしています。

6 回収状況等

矢澤産業株式会社では、別紙のパンフレットをホームセンター等の販売店に配布するとともに同社のホームページに掲載をして、前記5の表に示すガソリン携行缶を対象として製品回収を行っています。

併せて、平成23年5月29日付けの新聞（朝日新聞、読売新聞、北海道新聞（順不同））に製品回収に関する広告を掲載しています。

なお、平成23年5月29日現在の回収されたガソリン携行缶は、8,309缶となっています。

ガソリン携帯缶自主回収のお知らせ

平素は弊社製品をご愛顧頂き、まことにありがとうございます。

この度、弊社製品の一部に溶接の不具合からガソリンが漏れる恐れのある商品が混入していることが判明いたしました。弊社としては、お客様の安全を最優先に考慮し、下記ロット製品すべてを自主回収させていただくことといたしました。

このたびは多大なるご迷惑をおかけいたします事をお詫び申し上げます。今後は、このようなことが再び起こらないように製品の管理、検品にはより一層の注意を致しますので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

尚、該当ロット以外の製品につきましては、何の心配も無くご使用していただけることを確認しておりますので、ご安心ください。(台湾製品で、商品本体(底部)に**MADE IN ROC**と記載された商品)

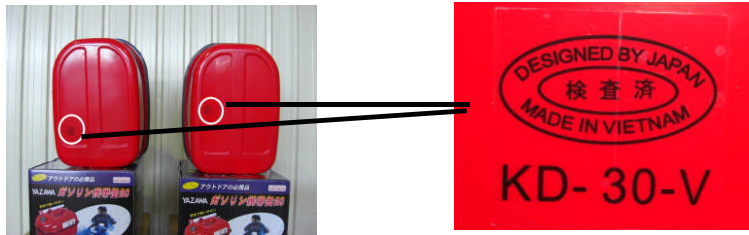
平成23年5月28日

矢澤産業株式会社

記

対象商品	YG-10・SS-10・LX-10	ガソリン携帯缶	10ℓ
	YG-20・SS-20・LX-20	ガソリン携帯缶	20ℓ
	SS-5	ガソリン携帯缶	5ℓ

対象ロット KC-30-V KD-10-V KD-20-V KD-30-V
商品本体(底部)に記載しております(末尾にVが付いています)



生産国

ベトナム製

個装箱に記載しております



販売期間 平成23年4月7日～平成23年5月28日

お問合せ・商品返送先

矢澤産業株式会社

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神稲9180

フリーダイヤル 0120-830-383

(9時より18時まで)

お心当たりのお客様は左記送り先まで送料着払いにて、お送りいただきますようお願い申し上げます。交換商品をお送りいたします。

お客様の個人情報につきましては、製品交換の目的以外には使用いたしません。